

2025年10月ブログ集

目次

2025年10月01日 第3次 九頭竜川 キャンプ初日.....	2
2025年10月02日 第3次九頭竜川 キャンプ 2日目.....	2
2025年10月03日 ローテーターのコントローラーを交換.....	2
2025年10月04日 リモート運用開始.....	3
2025年10月05日 ウッドデッキをリニューアル.....	4
2025年10月06日 リチウム電池を充電する方法.....	4
2025年10月07日 F1MASAOのバッテリーがリーク.....	5
2025年10月08日 10年前に作ったリモートアンテナコントローラ.....	5
2025年10月09日 ブドウの収穫 ファイナル.....	6
2025年10月10日 雲ひとつない青空.....	6
2025年10月11日 XT2AW Burkina Faso on 10m.....	7
2025年10月12日 お茶のおやつ.....	7
2025年10月13日 ビニール被覆を除去.....	7
2025年10月14日 E51WL North cook Is.....	7
2025年10月15日 アンテナコントローラを製作中.....	8
2025年10月16日 アンテナコントローラのGUIを検討.....	8
2025年10月17日 Charger1で12.8Vリチウムバッテリーを充電.....	8
2025年10月18日 PJ6Y Saba Is. DX-pedition.....	10
2025年10月19日 5K0UA San Andres and Providencia.....	10
2025年10月20日 HUAWEIの3相パワコンに取替.....	11
2025年10月21日 防除⑩.....	11
2025年10月22日 5K0UA on 10m.....	12
2025年10月23日 元肥を施用.....	12
2025年10月24日 HUAWEIのパワコンで運転できた.....	13
2025年10月25日 DUCATOを構造変更する準備.....	13
2025年10月26日 ミニDINコネクタへの半田付け方法.....	14
2025年10月27日 CQ WW Contest SSB部門を終えて.....	14
2025年10月28日 足(たる)温泉??.....	14
2025年10月29日 6O3T(Somalia)の次はXF4B(Revillagigedo).....	15
2025年10月30日 スズメバチに刺されちゃいました.....	15
2025年10月31日 5R8XX Madagascar.....	16

2025年10月01日 第3次九頭竜川 キャンプ初日

ぶどうの収穫が終わったのでちょっとしたドライブががてらに九頭竜川までやってきました。今日から10月なのでコログシも解禁になりますが、一応友釣りということでモリイシでオトリを仕入れました。まず、北島の堰堤の上に行ってみました。縄が張ってあって100m上流以上で釣りをしなさいということなので、かなり歩いて竿を出してみたところなんと一尾目がかかりました。昼過ぎまで粘ってみました。5尾ぐらいしかかかりませんでした。オトリを浸けておくのにはやっぱり飯島が便利なので、飯島に行って遅い昼食を食べました。午後2時頃から4時鍋飯島で釣りました。釣果は二尾でした。飯島で温泉に行く支度をしていると、上〇さんが通りかかりました。温泉に行った後、中島に行って上〇さんと久しぶりに酒盛りをしました。

2025年10月02日 第3次九頭竜川 キャンプ 2日目

朝9時頃から正午まで飯島で釣りましたが、釣果はたったの一尾でした。大岩の辺りにも大勢の人がいましたが10時頃にはいなくなりました。午後からは河岸を変えて谷口に移動しました。今年谷口に入るのは初めてです。オトリさんも撤収しており、駐車場もガラ空きです。ポツポツと掛かりましたが、どれも15cmに満たないぐらいのこぶりちゃんばかりです。トリプルフォースではちっとも釣り味がよくありません。4時頃まで釣って10尾ほどの釣果でした。飯島よりはましですが、今回のキャンプは2日で撤収することにしました。

2025年10月03日 ローテーターのコントローラーを交換

9月の下旬にアマチュア無線活動を再開しようと思って、無線機やアンテナなどの点検を行っていたところ、6mバンド用のアンテナのローテーターが壊れていることに気づきました。色々調べたところ、ローテーター本体ではなくコントローラー側が壊れていることが分かりました。使用していたローテーターは八重洲のG-1000DXAですが、他のアンテナに使用しているG-2800DXAのコントローラーを差し替えると動作したので、コントローラー側の故障と判断しました。G-2800DXAとG-1000DXAとの電気的な違いはモーターの電圧と出力だけのようなので、speedを遅く設定してやれば電圧が小さくなりG-1000DXA本体に、G-2800DXAのコントローラーを接続しても使用可能だと勝手に判断しました。この勝手な推測を元に、G-2800DXAを購入してコントローラーだけを差し替えて使おうという考えです。実は、既にWARCバンド用のアンテナは、この組み合わせで使用しています。メーカーからはローテーター本体とコント

ローラーと別々に購入することができないので、どうせ買うなら 大型のローテーターセットを購入しようと考えたのでした。

ローテーターのコントローラーを修理することも考えましたが、そんなことを始めたらいつになったら終わるのか知れたものではないので、手っ取り早く購入することにしました。何しろ サイクル 25 は今がピークというよりも 終盤 なので、夏の E スポシーズンを除いた 6 m での DX のチャンスはこの秋 または 次の春が最後になるかもしれないのです。修理は暇な時に ポチポチやればいいのです。

九頭竜川に出かける前に ローテーターは届いていましたが、やっと今日 無線小屋に設置して動作することを確認しました。

2025 年 10 月 04 日 リモート運用開始

IC-7760 を購入してから約 3 ヶ月経過しましたが、夏は農作業と鮎釣りに忙しくて手が出せませんでした。秋になり、やっと時間が割けるようになって、ホーム LAN によるリモート運用を開始することができました。タイトル画像は、昨夕の 6m バンドでの運用時のスクリーンショットです。

振り返ると、直近ではローテータを購入したり、WiFi 中継器と WiFi ルータを購入したりして出費も高まりました。今年 3 月頃に製作した WiFi で動作するローテータコントロールパネルや、今年 4 月に製作した IC-PW2 リモートコントロールパネルもリモートコントロールに欠かせないアプリです。その他、ずっと以前に製作して使い続けている MySQL を利用した自作のログシステム (MyLog1) や自作の GNSS を利用したタイムサーバ (WiFi でアクセス可能) とクライアントアプリ、時刻修正用アプリなども十分役立っています。Mylog1 は、JTDX や WSJT-X の UDP に対応しており、ワンタッチでログの記入ができます。ログは、MySQL サーバで管理されているので、ホーム LAN に接続されている何れのパソコンからでも利用することができて便利です。JTDX などの QSO データ (wsjtx_log.adi) を一元管理できるともっと便利なんですけど、今のところファイルサーバ経由でコピーして凌いでいます。ファイルサーバに QSO データを置いて、リンクを張れば実現できそうですが、未だ試していません。

Windows11 では、複数のデスクトップを開くことができるので、タイトル画像の画面以外に、別のデスクトップでローテータコントロールパネルをブラウザ (Edge) で開いて使用しています。今のところ、ローテータコントロールパネルは 1 基のローテータに

しか対応していないので、6m用アンテナだけ遠隔操作できるように接続しています。もう少し機能拡張して、4つのローテータを遠隔操作できるようにする予定です。

2025年10月05日 ウッドデッキをリニューアル

娘夫婦の家にあるウッドデッキを9月22日と今日の2日間でリニューアルしました。5年ほど前に娘夫婦が中古住宅を手に入れましたが、その時からウッドデッキが老朽化していることが気がかりでした。老朽化したウッドデッキに人工芝を貼って急場を凌いでいましたが、子供達が大きくなってきたので、ウッドデッキをリニューアルすることになりました。タイトル画像は、今日の仕上がり後の様子です。

上の写真は、人工芝を剥いだ後の老朽化したウッドデッキの様子です。最初に写真の一部にあるように塗装合板を敷き詰めました。下の写真はその時の仕上がり様子です。この後上に何を敷くのか娘夫婦が決めて、発注した材料が届いたので今日の工事になりました。

2025年10月06日 リチウム電池を充電する方法

先日九頭竜川に行った時にリチウム電池が過放電によりBMS機能が動作して出力停止になってしまいました。8月6日のブログに書いているように、シャットダウン状態から脱出するには、直流電源装置をつないで電流を流してやれば良いことが分かっているので、今回もそのようにしました。使用した直流電源装置は、中国製のRUZIZAO 0-30V/0-20A 600Wという代物なので、充電器として使用できそうなものです。最初の数分間は大電流が流れてシャットダウンから脱出しますが、電圧を14.6Vに設定しても電流が1.6A位しか流れません。よくよく調べてみるとバッテリーの端子電圧は、11.2Vくらいです。何でこうなるのか理解に苦しみます。

だめだこりゃと思って、無線機の電源装置として使用しているDIAMONDのGSV3000に換えてやってみました。出力電圧14.6Vに設定してリチウム電池に接続すると、電流が30A位流れました。電流が流れ過ぎなので、電圧を下げても電流を10A程度に絞りました。100AHのリチウム電池なので、20A程度の定電流で充電すればより早く充電できるでしょうが、電線が細いので仕方ありません。

最初は、約12Vで10A流れていましたが時間の経過とともに電流が下がるので電圧を高くして、10Aで充電するように手動で操作しました。電圧が14.6Vになったら、

電流が下がっても電圧を維持し定電圧で充電します。電流が1アンペア以下になれば充電完了とします。このように、充電電流が一定になるように電圧を操作する必要があるので少々面倒です。リチウム電池用の充電器を買おうかと思いましたが、いざという時にはこの方法で充電できるということが分かり安心できました。通常は、ソーラーパネルからチャージコントローラーを経由してリチウム電池に充電できるシステムになっているので、滅多に充電器を使うことはありません。

2025年10月07日 F1MASAOのバッテリーがリーク

1月程前に、F1 MASAOのバッテリーがリークしていることに気がつきました。キーをオフにしているのに、バッテリーが上がってしまいます。どこでリークしているのか不明ですが、キーをオフにしても電流が0.13A流れます。常時これだけの電流が流れていると、バッテリーが上がってしまうのも頷けます。当面の対策として、使用しない時はバッテリーのマイナス端子を外しています。

昨日農機具屋さんに行って、この機械の配線図をもらってきました。キースイッチでほとんどの負荷はオンオフできるようになっていますが、レギュレーターだけは別です。レギュレーターはオルタネーターで発生した交流電圧を整流し一定の電圧でバッテリーに供給するデバイスです。多分半導体でできていると考えられます。ショートとかではなくて微妙な電流が流れているという点から、レギュレーターが故障している可能性が高いと思われます。レギュレーターがどの位置にあるのか未だ確かめていませんが、レギュレーターの端子を外してリークしなくなればビンゴです。

2025年10月08日 10年前に作ったリモートアンテナコントローラ

最近になって漸くIC-7760とIC-PW2のコンビネーションで遠隔操作ができるようになりました。ローテーターやアンテナスイッチを遠隔操作できるようになれば完璧です。実は10年前の2015年に、この目的を達成するために4つのローテーターと4つのアンテナスイッチを切り替えるコントローラを製作しました。当時はFT8が主流になる前でしたし、使用していたリグはIC-7700とJRL-3000Fの組み合わせでした。IC-7700はイーサネットを備えており遠隔操作ができましたし、JRL-3000Fは独自にリバースエンジニアリングして遠隔操作できるようにしました。アンテナコントローラにはCQ出版社のインタフェースという雑誌の付録だったARM基板(2009年5月号)とColdFire基板(2008年9月号)を使用して製作しました。

一応このリモートコントロールシステムは完成したのですが、その後 IC-7851 を購入したため、リモートコントロールではその操作性の良さを発揮できないことや、ローターが偶にインターフェアで誤動作 したりすることがあって、自然消滅的に使わなくなっていました。

10年の時を経て、同じテーマに再チャレンジします。今回は、ラズパイ ピコ wi-fi ボードを使います。独自に設計した専用基板を6月に発注し、既に手元に届いていますが、まだ部品は実装していませんし、ファームウェアはこれから開発する予定です。

2025年10月09日 ブドウの収穫 ファイナル

年末に発送するためのブドウを残していましたが、今日全部収穫しました。選果して大きすぎるものはJA 経由で青果市場に出荷しました。これから年末までは、冷蔵庫で長期保存します。庫内の温度は0°C に設定します。ブドウの房の柄の部分に、鮮度を保持するためのフレッシュホルダーという水タンクのようなものを差し込んでいます。

ブドウの収穫が終わったので、私設選果場も不要となり、午後から撤去作業を開始しました。3時過ぎには完了し、車庫として利用できるようになりました。

2025年10月10日 雲ひとつない青空

今日は朝から晩まで 雲ひとつない素晴らしい晴天でした。今日10月10日は、旧体育の日です。なぜこの日を 体育の日に制定したのかという理由について10月10日は晴れの特異日だからという話を聞いたことがあります。

それはさておき、ぶどうの収穫が終わっても農作業はたくさんあります。やっと晴れたので、安芸クイーンの棚の下に敷いていた反射シートを乾かして紙管に巻き取って収納しました。使い始めて2年目なので泥がついて汚れていますが、もう1年くらいは使いたいと思います。この作業の後、草刈りをしたり、遅伸びしているシャインマスカットの枝を剪定しました。草刈りは山ほどあるし、ビニールを外さなければいけないし、今年最後の防除を10月中旬にはしなければならぬし、元肥や堆肥を施用しなければなりません。何から手をつけようかと思うと頭の中が混乱してしましますが、納期の縛りが緩いので、できるだけのことをぼちぼちやろうと思います。

2025年10月11日 XT2AW Burkina Faso on 10m

野良仕事を終えて、夕食までの僅かな時間に無線小屋に行ってDXハンティングをしました。XT2AWが10mにQRVしているという情報を目にしたので、アンテナをショートパスに向けてワッチを開始すると、28092kHzにFT4でオンエアしていました。-1から-7dBのGoodSignalで入感していたので、暫く呼んでいるとコールバックがありました。10mでXTはバンドニューなので、久しぶりにニューがゲットできました。

2025年10月12日 お茶のおやつ

毎日良い天気が続いているので野良仕事に精を出しています。10時と3時のお茶の時間は欠かせません。近頃は熟柿をお茶のお供にすることが増えました。元々は渋柿ですが、熟柿になると甘くなります。冷蔵庫で保存しているぶどうを添えてみました。お菓子も良いけど我が家で採れたフルーツも良いもんです。

2025年10月13日 ビニール被覆を除去

二三日前から、ブドウ棚下草刈りとビニールを除去する作業をやっていました。今日の作業で草刈りもビニール被覆の除去も完了しました。

昨年は、試しに梅雨明け頃にビニールを除去してみましたが、期待したほど着色が良くならなかったため、今年はずっとビニールを張ったままにしていました。今年、9月に入ってから雨の日続きだったので、ビニールを張ったままにしていた良かったと思います。

2025年10月14日 E51WL North cook Is.

午前中の野良仕事を終えて、午後から雨が降りそうな天気だったので、無線小屋に籠って6mをワッチしながらArduinoのプログラミングをしていたところ、E51WLのCQを捕らえました。JTDXがBandNewの色で表示しているので、すかさずコールしたところ、コールバックがありました。この局は常駐局らしいのですが、6mでQSOするのは初めてです。15mと12mバンドではQSOしたことがあります。QRZ.comを見ると、LoTWには対応していないようなので、少し残念ですが、貴重な6mでのバンドニューをゲットできました。

2025年10月15日 アンテナコントローラを製作中

野良仕事の合間に アンテナコントローラ基板に部品を実装しました。半田ごてでハンダ付けするにはDIPタイプの部品が適しています。思えば1990年代前半までの技術です。ということは30年前のやり方です。コネクタはJST(日本圧着端子製造)のXHで統一しています。最近ではAmazonで中華製のJST-XHコネクタというのが売られています。品質は大丈夫なんだろうかとちょっと不安ですが、自作品なので、問題があっても自分が泣くだけで、他人から文句を言われる心配はありません。恐る恐る使っています。

ハードウェアが完成したので、後はソフトウェアです。明日は雨の予報なのでじっくり腰を据えてプログラミングできそうです。

2025年10月16日 アンテナコントローラのGUIを検討

アンテナコントローラのプログラミングに入る前に、どんなユーザーインターフェースにするのか検討しました。リモート運用するのが目的なので、操作パネルはできるだけコンパクトにして、最低限必要な操作だけできるようにします。まだ最終形ではありませんが、こんなもんだらうという形が出来上がりました。GUIはVB.NETで作る予定なので、操作パネルはVisualStudioで作りました。

5基のローテータと4個のアンテナスイッチを操作できるようにします。実はローテータは4基しか存在しませんが、1基は予備です。ローテータを操作する時には、ラジオボタンで操作するローテータを1つだけ選択して、CW/CCWなどの操作を行います。各ローテータの方位角をラジオボタンの下に表示します。アンテナスイッチは、コンボボックスの中から選択することにしました。

ローテータのプリセット動作もできるようにします。簡単のために、プリセット動作時の方向(CW/CCWの別)の判定や停止に関しては、ラズパイ側ではなくパソコン側で制御するようにします。方位角を示す電圧値はAD変換したままの値をパソコンに送り、パソコン側で方位角に変換することにします。

2025年10月17日 Charger1で12.8Vリチウムバッテリーを充電

1月程前にBLUETTI Charger1を購入しました。早速DUCATOに取り付けて九頭竜川キャンプに出かけたのですが、幾つかのトラブルが重なって電源喪失という事態になり

早々に切上げました。そういう事にならない様に、一つ一つ丁寧にチェックして本番に備える事が肝要です。

Charger1 を購入した動機は、他社製品でも充電できるという点です。これ1台で、DELTA2 と AORA100V2 の他、12.8V リチウムバッテリー(LiB と呼ぶ)にも充電できるだろうと考えたからです。LiB にはソーラーパネルからチャージコントローラを経由して充電するようにしています。冷蔵庫の電源は、通常 LiB から供給するようにしていますが、天気の悪い日が続くと、ポタ電に切替えるようにしています。ポタ電が空になれば、従来は、発電機を回して充電していましたが、これに代わって Charger1 で充電できれば発電機が要らなくなります。これでも十分ですが、LiB にも充電できれば最高です。室内灯や給水ポンプは、LiB だけを電源としているので、過放電などにより BMS 機能でシャットダウンされることは極力避けたいのです。

そこで、色々調べた結果、次のような理由により、行けそうだと確信したので実験してみることにしました。

Charger1 の出力電圧は可変できるが、出力電流は 10Amax である。

Charger1 の出力電圧を 56V に設定した時 560 Wmax 出力となる。

チャージコントローラとして RENOGY RNG-CTRL-RVR20 を使用する。

RVR20 の PV 入力は 260 Wmax、電圧は最大 100V である。

RVR20 の充電電流は、12V 系 バッテリーに対して 20Amax である。

Charger1 の出力電流を 25V に設定してやれば、10A 出力したとしても 250W であり、RVR20 の許容入力範囲内である。

冒頭の写真はその時の様子を示しています。エンジンを始動しているので、オルタネーターの電圧は 14.0V、Charger1 の出力電圧は 25.1V、出力電力は 62 W を示しています。RVR20 の出力電圧は 14.4V、充電電流は 4.03 A でした。LiB はほぼ満充電に近いので、充電電流が小さいと考えられます。

実験の結果は、予想通りのなので、実際の キャンプにおいて本領を発揮してくれると期待しています。

ポタ電に充電する際には、Charger1 の出力電圧を最大値である 56V に設定した方が、充電時間を短縮することができます。各ポタ電の PV 入力は次のような仕様です。

BLUETTI AORA100V2 12?60V DC 20Amax
EcoFlow DELTA2 11?60V DC 15Amax

チャージコントローラーの容量を大きなものにすれば、より速く充電できそうなものですが、LiBの推奨充電電流は、0.2C(100Ahの場合20A)とされているので、チャージコントローラーの容量をむやみに大きなものに変更することは好ましくありません。チャージコントローラーの容量だけを大きくしても、充電電流はソーラーパネルの出力容量と太陽エネルギーに依存するので、これもまた意味のないことです。将来、ソーラー発電システムを強化するとしたら、まずはLiBの容量を増やすことでしょう。例えば200Ahに倍増させることです。そうすればチャージコントローラーの容量を40Aにしても充電電流は許容範囲内に収まります。チャージコントローラーの容量が40Aなら、Charger1の出力電圧を50Vにしても許容されるでしょう。

2025年10月18日 PJ6Y Saba Is. DX-pedition

今朝、無線小屋に来てワッチを開始すると、28091kHzにPJ6Yがオンエアしているという情報を目にして、早速QSYしました。Super Hound modeで出ていて、ピロピロという音が聞こえます。愛用しているJTDXではデコードできないので、仕方なくWSJT-Xに切り替えてコールを開始したところ、暫くしてコールバックがありました。バンドニューではありませんでしたが、いざという時のために、SHモードでの運用訓練をしました。

その後、5K0UAというコールサインでSan AndresからQRVしているのを見つけたので、コールを開始しました。バンドニューなので是非ともQSOしたいところです。3度コールバックがありましたが、遂にRR73が返ってくることはありませんでした。2347ZにはQSY 7071と送信してQSYしてしまいました。

2025年10月19日 5K0UA San Andres and Providencia

昨日、1時間程粘って3回コールバックがあったのにも関わらずRR73が返らなくて、QSO成立に至らなかった5K0UAですが、今朝は、いとも簡単にQSOできてしまいました。今朝は、公民館周辺の草刈りと清掃の奉仕活動が8時からあったので、それに参加した後、9時半頃帰宅してから無線小屋に行きました。時間的に遅すぎて無理かなあと思いつつ、PSK reporterでチェックすると12mと20mバンドにQRVしていることが確認できたので、無線機のダイヤルを24911kHzに合わせてワッチを開始しました。時

刻合わせもしない内に、空いている周波数で呼ぶとワンコールでコールバックがあり、バンドニューをゲットできました。

Clublog のライブストリームにもアップしていたようなので、確認してみましたが3時間以上前からアップは停止している状態でした。衛星回線のリンクが途絶えているのかもしれませんが、パイレーツなのかもしれません。後で、Clublog のログサーチでチェックしてみようと思います。

2025年10月20日 HUAWEI の3相パワコンに取替

太陽光発電所開設して、はや12年になります。この間にパワーコンディショナー(パワコン)を2回修理しました。新電元製の3相200V10kWのものを2基使用していますが、1年ほど前から1台の方でエラーが出るとリセットして運転再開するというのを繰り返しています。新電元では、もはや修理の対応をさやめているので困ったものです。当時は何の躊躇もなく3相200Vのパワコンを選択しましたが、今になって思えば単相のパワコンを が選んでおけばよかったと悔やんでいます。それというのも、今では3相200Vのパワコンはメーカーが限られているからです。少ない 選択肢の中から、HUAWEI の製品を知り合いの電気工事屋さんに頼んで取り付けてもらいました。

残念ながら まだ試運転 さえてできていません。運転開始しようとする、ブレーカーが漏電でトリップしてしまいます。10kWのパワコン接続されていた回路に20kWのパワコンを取り替えただけだったのが災いしたのでしょうか。HUAWEIのパワコンはトランスレス方式なので漏洩電流が大きいのかもしれません。ここまでたどり着くまでに結構な時間がかかりました。これから先ももっと 時間がかかるかもしれません。やれやれです。

2025年10月21日 防除⑩

今年最後の防除作業をしました。防除暦では10月中旬となっていますが、雨の日が続いて地面が軟らかかったので延期しました。オリオン40水和剤1000倍の薬液を400リットル調整して、SSで散布しました。SSを使うのも今年最後なので、作業後、洗車して、凍結防止のために水抜きをして、農機具置場に格納しました。次回使用するのは来年5月です。

2025年10月22日 5K0UA on 10m

少し前から QRV している 5K0UA と今朝 10m バンドで QSO できました。10m での QSO はバンドニューなので、狙っていました。昨日朝も QRV していましたが、用事があったのでパスしました。今朝は丁度良い巡り合わせだったので、良かったです。これでバンドニューとして残っているのは、160m と 6m ですが、いずれも無理でしょう。6m に QRV する予定はなさそうですし、160m には未だ QRV していないようですし、パスがなさそうです。ひょっとしたら CQ WW Contest(SSB)の終了後に QRV してくれて QSO できるかもしれません。

ログと LoTW でのコンファーム状況を確認すると、2016年3月の 5J0P との QSO で 6 バンド 3 モードで QSO できています。

次のターゲットは 6O3T です。160m や 6m は無論、80/17/12/10m がバンドニューです。11月3日までの予定なので、最低 3 つはバンドニューをゲットしたいと思います。

2025年10月23日 元肥を施用

今日は、10月10日以来久しぶりに快晴の日になりました。天気が悪かったので元肥を施用するのが遅れていましたが、やっとその日が来ました。今やらねばいつやる、儂がやらねば誰がやるって感じです。

今年は今までと違う元肥のパターンを試しました。例年、苦土セルカ+粒状チャンス+マルチサポート+BM ヨウリン+シンボルエース という組み合わせでしたが、今年は粒状チャンス+マルチプラス+シンボルエース という組み合わせです。ちなみに、標準的な WH の樹では、粒状チャンス 2.45kg、シンボルエース 2.18kg、マルチプラス 5.44kg という分量です。マルチプラスという肥料は苦土セルカ+マルチサポート+BM ヨウリンの養分をカバーするらしいのです。その分少し量が多めに必要ですが、混ぜる手間が省けます。肥料の施用という作業は、撒くことよりも、ぶどうの樹一本あたりの肥料の量を計量して分けるという作業に手間がかかります。分けた後は、バケツに入れてブドウの木の周りを歩いて回りながら撒くのです。朝 3 時間、午後も 3 時間かけてやっと作業が終わりました。これで来年も美味しいぶどうができるでしょう。

2025年10月24日 HUAWEIのパワコンで運転できた

10月20日のブログで紹介しているように、新電元のパワコンからHUAWEIのパワコンに取り替えましたが、試運転 さえできませんでした。その後、漏電ブレーカーを取り替えることによって動作するようになりました。取替前の検出電流は30 mAでしたが、これをメーカーの推奨する200mAのものにしました。ついでに、将来20 kWにできるように、50 ATから100ATにしました。

今日は天気が良くて、太陽光発電 日和 です。どれくらい発電できているのか見に行きました。入力8.21kW、出力7.96kWでした。新電元 のパワコン1基も同時に運転していて、そちらは入力8.36 kW、出力7.76kWでした。どちらもパワコンの表示ですが、これらの値を鵜呑みにして効率を計算すると、HUAWEIは97%、新電元は93%です。HUAWEIのパワコンは効率がいいとは聞いていましたが、それを裏付ける結果です。

HUAWEIのパワコンは出力20kWなので、現在運転中の新電元 のパワコンが故障したら、それに接続されているソーラーパネルを全部HUAWEIに繋ぎ替える予定です。HUAWEIの入力は8系統迄接続可能ですが、現在は4系統しか接続していません。

とあるインターネット通販のホームページでは、このHUAWEIのパワコンを設定するにはSmartLogger3000Aが必須ですと書いてありましたが、私はロガーを必要としないので、ロガーなしの構成です。スマホだけで必要な設定ができて、連系運転ができました。

2025年10月25日 DUCATOを構造変更する準備

キャンピング車への構造変更は最初の車検が切れるタイミングで行うことを当初から計画していました。今度の11月末にはDUCATOの車検が切れるので、それまでに構造変更の申請をする予定です。そのために、国土交通省から出されている「キャンピング車の構造要件」を読み直して、その要件に合致していることを再度確認しました。構造要件の中には、寸法（面積）や高さ等の基準が示されているので、それらの基準をクリアしていることを示すために、車室内の平面図と断面図を描いてみました。

乗車定員が2名なので、ベッドの数は1でも良いのですが、一応大人2名分のベッドを作っています。給水タンク(20リットル)と排水タンク(20リットル)は流し台(洗

面台等と調理台等に相当)の下に配置しています。炊事設備はカセットコンロでも良いのですが、IH ヒータとポタ電ということにします。

2025年10月26日 ミニDIN コネクタへの半田付け方法

今朝はCQ WW Contest (SSB)にちょこっと参加しました。北米方面のパスがクローズすると暇になったので、電子工作をして遊びました。天気がパツとしないので野良仕事はパスです。

YAESU のローテーターを遠隔操作するために、ミニDIN コネクタでインタフェースしますが、このコネクタにハンダ付けをする時少し工夫が必要です。以前、バイスでコネクタを固定してはんだ付けしたところ、ミニDIN コネクタの樹脂が溶けてピンが曲がってしまいました。ピンが動かないように固定するために、DIN コネクタをメス側のコネクタに挿してはんだ付けすると上手くいきました。

2025年10月27日 CQ WW Contest SSB 部門を終えて

今朝の9時までCQ WW Contestが開催されていました。土曜日は猟友会の射撃大会があったので、ちょこっと参加でした。昨年に引き続き、10mのシングルバンドに参加しました。今年は、リグにフットスイッチ (PTT) が接続されていなかったこともあり、CQを出すことはなく全部S&PでQSOしました。このため、QSO数は昨年より少なくなり、243Qs/28z/82cという結果でした。ちなみに、昨年は408Qs/30z/81cでした。

このブログを書くよりも前に、コンテストログをcqww.comに送り、LoTWにもアップロードしたので、作業は全部終了しました。コンテスト後にログ整理やチェックリストを作成していた1990年代のことを思うとホントに楽です。

2025年10月28日 足(たる)温泉??

午前中は歯医者に行ってきました。午後から天気が良かったので、久しぶりに妻と一緒にドライブがてらに日帰り温泉に出かけました。今日の目的地は湯原温泉郷の足温泉です。まだ紅葉というには早すぎるようでしたが、温泉は平日なので空いていてゆっくり浸かることができました。

2025年10月29日 6O3T(Somalia)の次はXF4B(Revillagigedo)

昨日までに、6O3T（東アフリカ・ソマリア）とはバンドニューである17/12/10mを含む7バンドでQSOできました。今朝も80mで強く入感していましたが、EUの壁に阻まれてQSOできませんでした。バンドニューじゃないし、まっ良いかあ！

それよりも、昨日あたりからXF4B（メキシコ沖太平洋上の島・Revillagigedo）がQRVしています。昨日は20m、今朝は17mのSSBに出ていました。このエンティティはLoTWでは未コンファームなので是非ともQSOしたいのですが、Wの壁は高くて全く手に負えませんでした。大規模なDXペディションとは違って、シングルオペレータで5日限りという条件に加えて、今のところSSBしか運用していないようなので、QSOは極めて困難だと予想されます。

2025年10月30日 スズメバチに刺されちゃいました

昨日午後2時半頃 調子よく草を刈っていたところ、地面にスズメバチの巣があったのが沢山の蜂が襲ってきました。手で振り払うと指の付け根の辺りを刺されてしまいました。他にも耳の上の辺りなど 頭部を3箇所 くらい刺されました。慌てて 軽トラに乗って家に帰り、町内の医者 2件 くらいに電話しましたが対処できないとの返事だったので、仕方なく 119番をダイヤルしました。電話してから到着するまで約30分、家から総社市内の病院まで約30分。刺されてから1時間くらい経過しての処置になりました。多分、刺したしたハチはキイロスズメバチです。

私は、過去に3回くらい スズメバチに刺された経験があります。前回刺されたのはもう30年くらい前です。その時は近所の医者で点滴を打ってもらって事なきを得ました。スズメバチは熊よりも致死率が高いという事実を知っていたので、ちょっと大げさかもしれませんが 救急搬送してもらいました。怖いのは、アナフィラキシーショックというアレルギー反応です。幸い 私は花粉症や 食物アレルギーなどはなく、病院での診断は軽度のアナフィラキシーということでした。ERでは、点滴をしてもらいました。大事を見て、一晚入院することにしました。昨日は 刺された箇所 周辺、すなわち 頭や指の付け根辺りが猛烈に痛かったです。お腹や足には 発疹がありました。血圧は下がるというよりもむしろ 198 から 136 と 非常に高い値になっていました。病院のベッドでは、痛みを我慢すると言うか忘れるためにひたすら寝ていました。今朝になると痛みは若干 和らぎましたが、手の甲や顔 頭 などがすごく腫れ上がっていました。

一応病院を退院する許可が下りて、11時過ぎには我が家に向かいました。24時間経過しましたが、まだ腫れは引きません。

2025年10月31日 5R8XX Madagascar

今朝40mバンドで5R8XXとQSOできました。JTDXはバンドニューだという表示色でしたが、LoTWではコンファーム済みなので、FT8ではバンドニューなのでしょう。5R8は、それ程珍しいエンティティではありませんが、160/80/17mでバンドニューです。イタリアのチームが11月12日までQRVする予定なので、2つ位はバンドニューをゲットしたいと思います。